

加茂市まち・ひと・しごと総合戦略（第1期） 数値目標及びKPIの達成度・進捗状況等について

政策目標	数値目標		達成度	具体的な政策	KPI			備考		
	実績	達成度			目標値	実績	達成度			
安心して子どもを産み育てることができる環境づくり	毎年の出生数：年間200人	5年間で623人（H27.10～R2.9） 年平均124.6人	△	県内トップクラスの子ども医療費助成を行う。	出生数	前年より増加	29、30年増加	H27年10月～ H28年10月～ H29年10月～ H30年10月～ R1年10月～ 133人 122人 127人 131人 110人 前年10月から当該年9月までの出生数（資料）新潟県の人口移動 （H27.5月）229人（H28.5月）218人（H29.5月）223人（H30.5月）202人（H31.5月）207人 H27年22人、H28年29人、H29年27人、H30年22人、H31年20人（誕生日祝い金実績） （利用開始日 H30.10.22～）H30年度 57人、R1年度 164人		
				妊娠から出産まで助成を行い支援する。	出生数	前年より増加	29、30年増加		△	
				幼稚園・保育園の運営を補助する。	出生数	前年より増加	29、30年増加		△	
	合計特殊出生率をあげる	H27年 1.20 H28年 1.16 H29年 1.11 H30年 1.32 （新潟県福祉保健年報）	◎	3歳未満児の利用	増加		29、31年度増加		△	
				児童館を充実する。	出生数	前年より増加	29、30年増加		△	
				世帯あたりの子どもの数を増やす。	第3子以降の子どもの数	5年間で200人	5年間で120人		△	
加茂病院に個室20室の産科を復活する。	加茂病院での出生数	年間500～800人	-	-						
加茂病院に病児・病後児保育施設を設置し、運営する。	病児・病後児保育利用者延べ人数	年間3,650人	-	×						
高齢者も幸せに暮らせるまちづくり	転出者：前年より減少	H27年10月からの1年 611人 H28年10月からの1年 654人↗ H29年10月からの1年 647人↘ H30年10月からの1年 670人↗ R1年10月からの1年 607人↘ （新潟県人口移動調査）	◎	高齢者が、介護が必要な状態になっても加茂市で暮らしていけるように利用しやすい介護サービスを充実させる。	ヘルパー70人以上と訪問看護師数4人以上を堅持する	ヘルパー57.2人 訪問看護師2.8人 /5年平均	○	H27年 H28年 H29年 H30年 H31年 66 62 59 51 48 4 4 3 2 1		
				第四平成圏を早期に完成させる。	構想の策定	策定にむけ調査中	-			
障害者にやさしいまちづくり	転入者：前年より増加	H27年10月からの1年 445人 H28年10月からの1年 465人↗ H29年10月からの1年 452人↘ H30年10月からの1年 453人↗ R1年10月からの1年 384人↘ （新潟県人口移動調査）	△	障害者が、介護が必要な状態になっても加茂市で暮らしていけるように利用しやすい介護サービスを充実させる。	ヘルパー70人以上と訪問看護師数4人以上を堅持する	ヘルパー57.2人 訪問看護師2.8人 /5年平均	○	H27年 H28年 H29年 H30年 H31年 66 62 59 51 48 4 4 3 2 1		
ふるさとに対する誇りを高める施策の推進	ふるさと愛が増した人の割合：増加 20代の若者の転出者数：前年より減少	-	-	大企業誘致特区の認定を目指し、これにより大企業の誘致を行う。	大企業誘致件数	1件	0件	×	H27年10月以降	
				加茂和紙の紙漉き技術を保存、振興する。	和紙を商品化する	商品化して販売	◎	R2年2月販売開始		
	地元就職説明会への参加者数：前年度より増加	H28年度 120人 H29年度 128人↗ H30年度 110人↘ R1年度 85人↘ （商工観光課集計）	×	加茂市史を編集し、ふるさとの歴史に対する理解を深める。	完成・出版する	一部完成・出版	○	8冊の出版を計画して6冊完成。（R元年度末）		
				桐たんす・建具を中心に木工業の販路開拓を推進する。	販路を1つ増やす	-	（商談件数）H27年112件、H28年146件、H29年103件、H30年104件、R1年126件			
	ふるさと回帰する者の数：60歳代の転入増	H27年10月からの1年 17人 H28年10月からの1年 22人↗ H29年10月からの1年 18人↘ H30年10月からの1年 15人↘ （新潟県人口移動調査）	△	粟ヶ岳・加茂山周辺の遊歩道、登山道を整備する。	粟ヶ岳県民休養地	入込客数	年10,000人	平均 年9,563人	○	実績）H28年度 H29年度 H30年度 H31年度 9,910人 9,160人 9,350人 9,832人
				ふるさと納税を推進する。加茂市の物産品を返礼品として差し上げる。	ふるさと納税額	年間1,000万円	年間5,573万円	◎	H28年度 -（※返礼品等準備中のため未評価） H29年度 507万円 H30年度 1,498万円 H31年度 5,573万円	
加茂市史を編集し、ふるさとの歴史に対する理解を深める。	完成・出版する	一部完成・出版	○	8冊の出版を計画して6冊完成。（R元年度末）						
日本人のたしなみとしての技芸教育を振興し、小京都加茂に対する愛着と誇りをかん養する。雪国に生まれ育った人間のたしなみとしてのウィンタースポーツの教育の振興。	転出者数：前年より減少	H27年10月からの1年 611人 H28年10月からの1年 654人↗ H29年10月からの1年 647人↘ H30年10月からの1年 670人↗ R1年10月からの1年 607人↘ （新潟県人口移動調査）	◎	武道の授業、茶道のクラブ活動、華道のクラブ活動、書道のクラブ活動、美術のクラブ活動、邦楽のクラブ活動、詩吟のクラブ活動、スキーのクラブ活動	左記のクラブ活動に参加する生徒数の増加	増加	◎	美術・芸術部 茶道部 計 H27年9月 20人 40人 60人 H28年4月 29人 43人 72人↗ H29年4月 36人 30人 66人↘ H30年4月 32人 38人 70人↗ H31年4月 26人 68人 94人↗ 他クラブは設置に向け調整中。		
農業の振興	認定新規就農者数：毎年1件 5年間で5件 農業者及び農地の減少を食い止める 後継者の数を増加させる	継続認定0件、新規認定0件 （R1年度末）	×	農機具購入を補助する。	認定新規就農者数	毎年1件 5年間で5件	R1年3月 0件	×	継続認定3件、新規認定0件（累計）	

令和3年3月22日 検証

<凡例・達成度合い>

- ◎：目標・指標に対して100%
- ：目標・指標に対して70%～
- △：目標・指標に対して50%～
- ×：目標・指標に対して50%未満
- ：事業が進行中若しくは実績や統計が出ていないもの。

総合戦略の事業の地方創生への効果

③

- ①地方創生に非常に効果的であった 全てのKPIが目標値を達成するなど、大いに成果が得られたとみなせる場合
- ②地方創生に相当程度効果があった 一部のKPIが目標値に達しなかったものの、概ね成果が得られたとみなせる場合
- ③地方創生に効果があった KPI達成状況は芳しくなかったものの、事業開始前よりも取組が前進・改善したとみなせる場合
- ④地方創生に対して効果がなかった KPIの実績値が開始前よりも悪化した、もしくは取組としても前進・改善したとはいえないような場合